

令和6年度まちづくり交付金事業 しろいしプロジェクト

アートを通じて、地域の方や子どもたちの「地域を愛する気持ち」を育てていく



●団体の紹介

本市南町にあるアーティスト・イン・レジデンス「白石レジデンス shiro」を拠点に国内外のアーティストを招き、制作活動を支援しています。また、アートによる地域内での郷土愛醸成も目指して活動しています。



1～3_昨年7月に開催した成果展示会 4・5_レジデンスでの活動風景



●事業を始めたきっかけ

最初は他地域のアーティスト・イン・レジデンスで働いていましたが、あるとき、偶然県外のアーティストから「白石和紙」について教えてほしいと話があり、リサーチを始めました。その過程で、和紙も含め地元の白石市にはこんなにたくさんの魅力があることに改めて気付くとともに、アートを通してこの魅力を地元の方々に知ってほしいと思うようになり事業を始めました。

●特に印象に残った出来事

地域の方に優しく接していただいたことが印象に残っています。実際に滞在したアーティストからは「近所の方に声をかけてもらった」「制作で使う素材を譲ってもらった」などの声を聞いています。また、学生たちが積極的に制作や展示搬入を手伝ってくれたこともうれしかった出来事の一つです。

●今後の活動について

これからもさまざまなアーティストを呼び、制作してもらいたいと思っています。そして、地域の方や商店街などの方々とも積極的に関わりながら、交流できる場と機会を増やしていきたいと考えています。和紙を含めた伝統文化の歴史や大切さを地域の方々にもっと伝えられるよう、事業を進めていきたいです。

住民主体の地域づくりを支援します

令和7年度まちづくり交付金

☎まちづくり推進課 ☎22-1327
katsudo@city.shiroishi.miyagi.jp



本市では、令和3年度に「第六次白石市総合計画」に合わせて各地区で策定した「まちづくり宣言」の実現に向けて、「白石市まちづくり交付金事業」を実施しています。

交付金の対象事業は、各地区のまちづくり宣言の実現につながる、地域の伝統文化や資源を生かした地域活性化のための事業、地域コミュニティの活性化が図られる事業などで、市以外の団体などから補助金などを受けてない事業が対象です。

内容をご確認いただき、「住民主体の地域づくり」の実現に向けてご活用ください。

●対象団体

まちづくり協議会などのほか、市内に活動拠点があり、5人以上で組織するコミュニティ活動に貢献が期待できる団体で、代表者を定め、運営や組織に関する規約または会則を定めている団体。
※政治・宗教活動または営利を目的としないこと。

●交付対象経費

講師への謝金・旅費、会場設営費、広告宣伝費、消耗品費、通信運搬費、会議費（食料費を除く）、旅費など
※団体運営にかかわる経費（人件費を含む）、食料費、汎用性のある事務用品やキャビネットなどの購入費（パソコン、コピー機、机、イスなど）は対象外です。

●申請は地区ごとに各提出先へ

1回目の提出締め切りは2月28日(金)です。交付を希望する団体は、申請書や事業計画書、収支予算書など書類一式(表1)を各提出先(表2)に提出してください。

2回目以降は、地区ごとの上限額に残額がある場合に限り、随時、申請を受け付けます。残額は各提出先にお問い合わせの上、上記の通り提出してください。ただし、該当する年度の2月末日までに完了する事業が対象になりますのでご注意ください。

※提出書類の1～3は指定の様式になります。ホームページからダウンロードするか電話連絡後(平日8:30～17:15)、各提出先でお受け取りください。

【表1】申請に必要な提出書類一覧

	書類内容
1	申請書(様式第1号)
2	申請する事業の事業計画書(別紙1)
3	申請する事業の収支予算書(別紙2)
4	事業内容・購入物などの説明書類(パンフレットなど、コピー可)
5	事業の見積書(コピー可)
6	写真(4に関連する現地・現状などの写真)
7	周辺住宅地図(事業実施予定場所または備品管理予定場所を明示したもの)
8	物品管理運営規程(交付対象となる備品購入の場合)
9	団体会則・規約など(会員名簿も添付)
10	団体の活動状況説明書(総会資料など)
11	団体全体の最新の収支予算書と決算書
12	その他事業内容の説明補足資料

【表2】提出先

地区	申請場所	電話番号
白石	まちづくり推進課	22-1327
大平	大平公民館運営会議(大平公民館内)	25-2338

※「まちづくり交付金」は、令和8年度に「人と地域が輝く未来共創交付金」に完全移行します。そのため、現在各地区では「まちづくり宣言」を計画的に実現するための地区計画の策定を実施しています。詳細は広報しろいし3月号でお知らせします。
※令和7年度に「人と地域が輝く未来共創交付金」を活用する地区: 越河・斎川・大鷹沢・白川・福岡・深谷・小原